

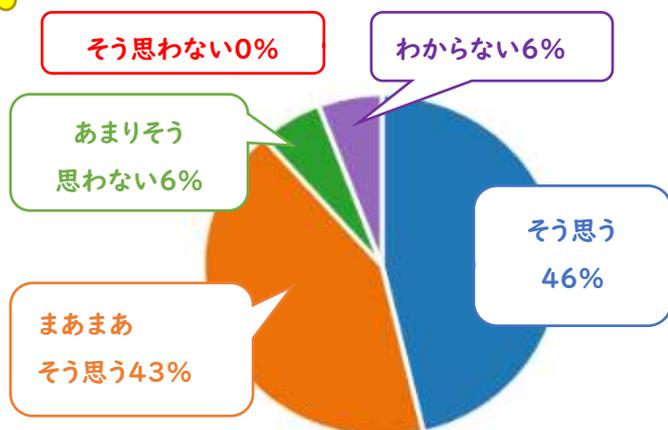
令和5年度 教育活動に関する保護者アンケート(12月実施)

狭山市立御狩場小学校
校長 安達 隆元

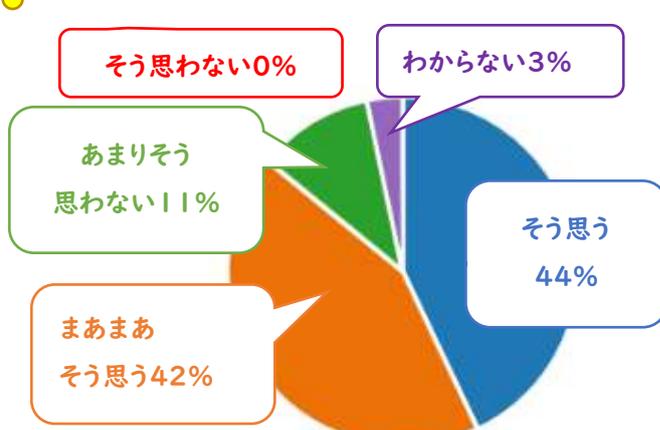
日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、ご多用の中、学校教育アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。心温まる保護者の皆様のご感想・ご意見に本当に感謝申し上げます。アンケート結果は以下のとおりとなりました。ご確認ください。

～ 子供たちの学習に関すること ～

1. 学校は、子供たちが分かりやすいと感じる授業をしている。

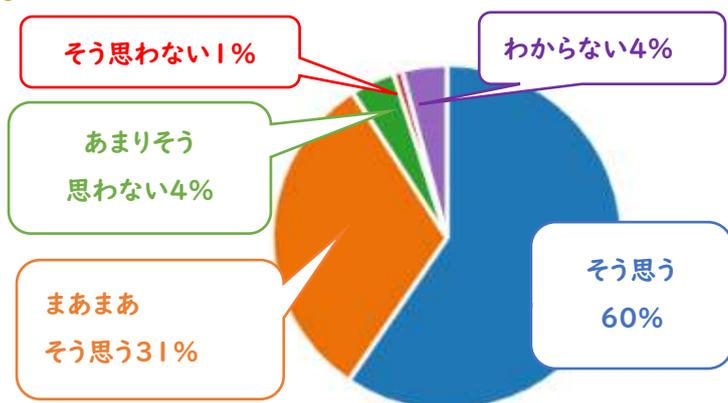


2. 学校は、学習内容が定着するような授業をしている。



多くの保護者の皆様に、「分かる授業・学習内容の定着を図る授業」について、肯定的に捉えていただいております。しかし、全ての児童に「分かる授業・学習内容の定着を図る授業」を展開することには、まだまだ課題があります。教職員の的確な指示、授業への関心を高める導入の工夫や子供同士の学び合いも意識した授業を引き続き実践し、子供たちに「できる・わかる喜び」を実感できる教育活動に努めてまいります。併せて、各ご家庭におかれましても、お子様の宿題・家庭学習等の見届けにもご協力をお願いいたします。

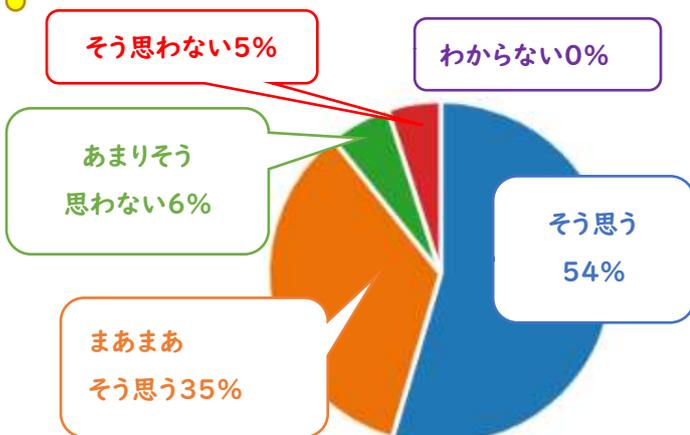
3. 学校は、子供たちの体力向上や健康の保持増進を図ることができるような指導をしている。



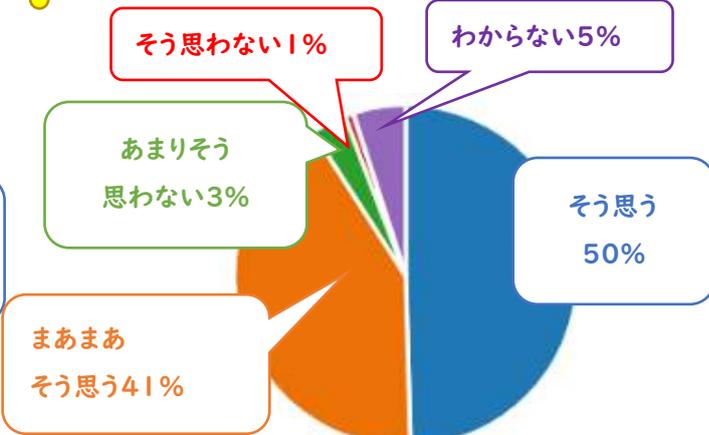
本校は、普段の体育の授業の他にも、毎日の自主的な朝マラソンの推奨や体育朝会、業間休みの長縄・ドッジボール等、子供同士のかかわり合いを大切にし、運動好きの児童の育成に努めてきました。引き続き、運動好きの児童の育成に努めていくとともに、手洗いうがいの徹底を図り、健康の保持増進にも努めて参ります。

～ 子供たちの学校生活に関すること ～

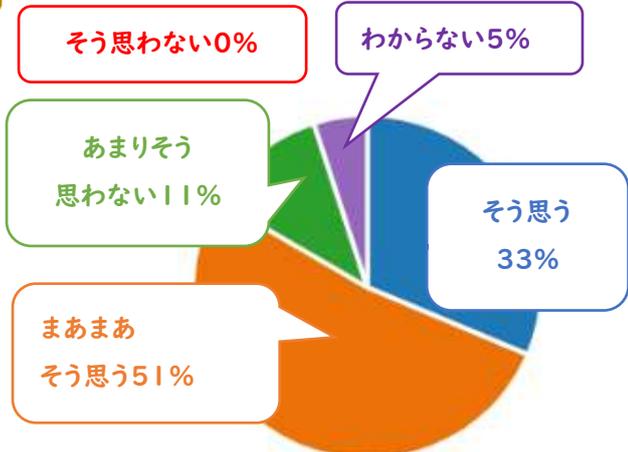
4. お子さんは、学校が楽しそうな様子である。



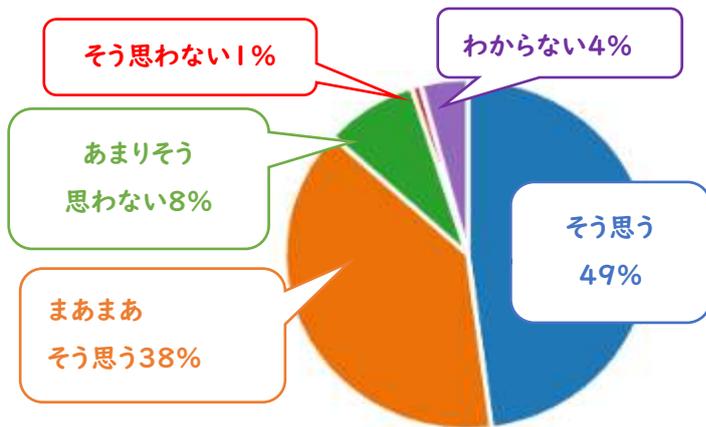
5. 学校は、児童が安全に過ごすことができるように 指導や環境整備をしている。



6. 学校は、あいさつやていねいな言葉づかいが 身に付いて、できるような指導をしている。



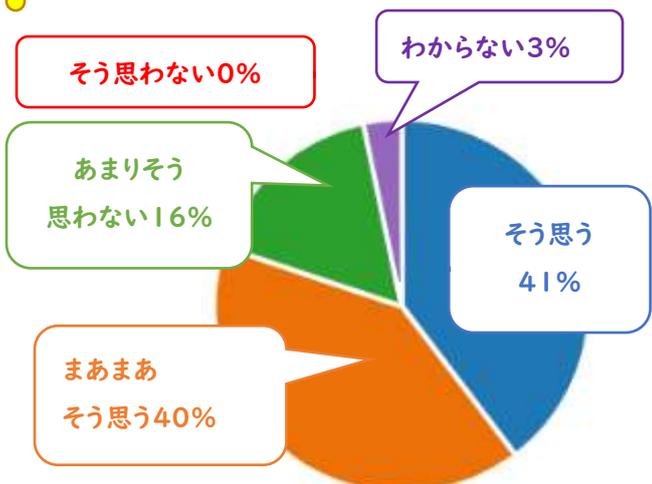
7. 学校は、自分も周りの人も大切にできる、温かい 人間関係を築くことができるような指導をしている。



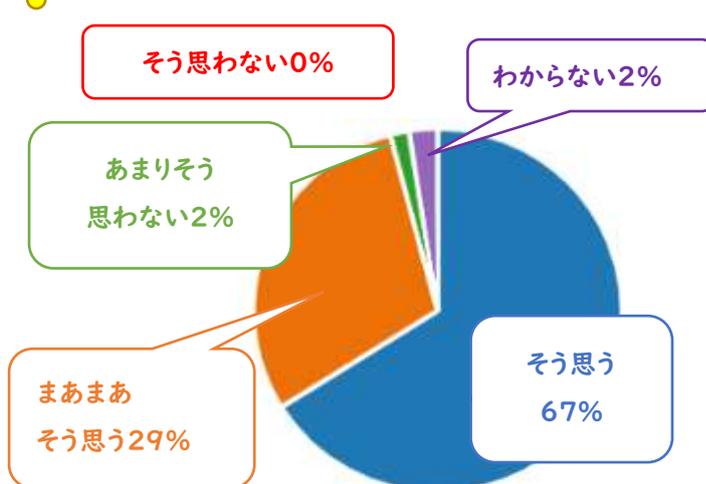
保護者の皆様には概ね肯定的な回答をお寄せいただきましたが、子供たちにとっての魅力ある学校づくりには、まだ課題があることを真摯に受け止めています。あいさつ・言葉づかいにつきましても、目指す学校像・児童像を共有化し、教職員があらゆる場面で児童に意識化できるよう努めて参ります。

～ 開かれた学校づくりの運営に関すること ～

8. 学校は、保護者として相談しやすい環境を 整えている。



9. 学校は、学校の様子が見えるような学校だより、 学年だより、ホームページ等にしている。



10. 学校は、地域との連携を図っている。

そう思わない0%

わからない0%

あまりそう
思わない3%

そう思う
57%

まあまあ
そう思う40%

～その他のご意見～

【学校行事等に関すること】

- 行事、放課後の「みかりばっ子教室」など、楽しそうなことが多く、私が子どもの頃より魅力的だな、と羨ましくなってしまうほどです。特に運動会は、天気とにらめっこしながらも、“子供たちにがんばらせてあげたい”の熱い思いが伝わってきました。半日で終わるのも、子供たちの負担になりすぎずに良いなあ、と思いました。
- お弁当の日も、喜んで登校し、空のお弁当箱を持ち帰ってくるので、私も嬉しくなります。
- マラソンが日課だったり、放課後はまず帰宅だったり、健康面・安全面にも配慮いただいていると感じられ、ありがたいです。
- △運動会は授業数の兼ね合いで難しいのかもしれませんが、熱中症が気がかりなので、後ろ倒しにしていればなあ、とも思ってしまう。

⇒ご意見、ありがとうございます。来年度の運動会は、狭山市内全小学校が10月26日(土)に開催することとなりました。例年開催されていた9月下旬に比べ、比較的涼しい時期の開催となりますが、引き続き、熱中症をはじめ、子供たちの安心・安全な教育活動に努めてまいります。

【教員による指導に関すること】

- 子供たちの苦手な単元について長い時間をかけて丁寧に授業をしてくださっているので、子供の理解度が増したように感じたように感じています。
- 分からない時には周りの子と相談してもいいよと声かけをしているのを見て、子供たちが授業だけでなく、どんな時でも人に相談できることにつながる良い声かけだなと思いました。
- いつも大変お世話になりありがとうございます。ご多忙の中、細やかに気配りをして頂き感謝しております。日頃よりご指導ありがとうございます。
- みなさんとても良い先生方なので、安心して通わせています。息子は1学期は毎日泣いて行っていましたが、今では学校が楽しいと泣かずに元気に通えています。今後もよろしくお願いします。
- 担任の先生には、個別の困難な部分にも配慮をいただき、とてもありがたく思っております。おかげさまで今年度になってから、学習だけでなくお友達との関わりや、色々な事に意欲的に取り組めるようになったと感じています。
- 学校のお友達や、先生が大好きな様子が、子供と話しているとうかがえます。参観の時は、先生がよく指導してくださっている様子を拝見しまして、大変ありがたく思いました。毎日お世話になっています。
- うちの子は忘れ物が多く、ご迷惑をかけております。いつも温かく見守ってくださり、ご指導ありがとうございます。
- 担任の先生をはじめ、先生方に温かくご指導していただき感謝しております。
- 12月の学校だよりの共生社会に向けてのメッセージがとても素敵です！いつもお世話になりありがとうございます。
- 音楽会では、想像以上にクラスがまとまって演奏・合唱していて感動しました。

保護者・地域の皆様に多くのご協力をいただくことで、教育活動が滞りなく進んでおります。

学習支援・見守り、読み聞かせをはじめとした様々な教育活動へのご協力、心より感謝申し上げます。今年度は、サマースクールも再開し、新たに清掃ボランティアも実施しました。こうした取組も、スクリレや緊急メール等を活用し、学校のからの情報配信も引き続き、努めて参ります。

保護者・地域の皆様のご協力が、児童の学校生活の充実、並びに本校の支えとなっております。引き続き、ご協力をお願いいたします。併せて、ご意見・ご感想等、いつでもお問い合わせください。

△人員不足はしょうがないと思いますが、あまり良いタイミングと思えない時期に担任が変わるといのは、中学年という難しい時にいかなものかと思いました。

⇒子供たちの成長に大きな影響を与える担任の存在を重く受け止め、引き続き、市教育委員会と連絡・調整しながら今後の教職員の配置も考えてまいります。

【子供の関わり合い関すること】

○懇談会などで学校に行くと、高学年の子を中心に元気よく挨拶をしてくれる印象がとても強いです。

○スマイリー班や元気っこ集会でも、とても良く面倒を見て頂いて、全校生徒の距離がとても近く、少人数ならではの素敵な学校だなと思いました。

○担任の先生の変更などで、授業の進め方や宿題のやり方など、子供が戸惑っていた時期がありましたが、1年生の時から同じクラスメートで過ごしているクラスなので、良い経験になったと思います。

△環境整備に関して、「バカ」「アホ」と書かれた机を4月から使っていると聞き、あまり教育的環境にはふさわしくないかな、と思いました。(本人は気にしてないそうです)

⇒机や椅子、壁など、校舎内のきれいな環境整備に努めるとともに、私たち教職員、子供たちの言語環境も含め、子供たちが安心・安全に通える環境の整備に努めて参ります。

【緊急メール・スクリレ・オンライン授業に関すること】

○日頃より、ご指導ありがとうございます。お忙しい所、「みかりば日記」の配信ありがとうございます。学校の様子もわかり、子供とも話題にでき、毎回楽しみにしています。

○お便りが多くて学校の様子がよくわかる。ありがとうございます。

○毎週末の週日より、「みかりば日記」を話題に、子供の気持ちや学校の様子を知るきっかけになっています。

○先日の学級閉鎖の際は、オンラインで朝の会や授業にも参加させてもらえて、家にいながら有意義な時間を過ごすことができました。

○オンラインによる授業参観は、子供たちの自然の姿や学習の様子、休み時間の様子が分かってよかったです。ぜひ、今後もオンラインでの授業参観を増やしていただくと嬉しいです。

△いろいろな情報提供により、学校での様子が伝えてくださりありがたいのですが、スクリレ・緊急メールの両方から配信がされていて、どちらにどの連絡がくるのか棲み分けをしていただくと助かります。

△台風の際も、安全を一番に考えてくださったことが伝わりました。早い下校になる旨ホットメールをいただいた時、学童が休室になると解釈してしまったので、学童は通常どおりと明記していただければ、わかりやすかったです。

⇒ご意見、ありがとうございます。子供たちの安全や緊急性の高いお知らせは「さやまっ子緊急メール」、それ以外のお知らせは「スクリレ」で配信をしていくよう棲み分けをまいります。併せて、学童等の連携についても可能な限り、「さやまっ子緊急メール」に記すよう努めて参ります。

【地域との関わりに関すること】

○来年も「みかりばっ子放課後教室」や夏休みの「サマースクール」は続けていただきたいです。

○御狩場小の全校児童数は少ないですが、クラス関係なく他の学年にも友達がたくさんできていたり、地域の方との触れ合いも多く感謝しています。

【ランドセルの持ち帰る中身に関すること】

△毎日使う教科書やノートなど、学校に置いて行っても可能だと登下校が楽に通えるのかなと思います。

⇒子供たちの持ち物については、発達段階や中学校との円滑な接続を見据え、今後も検討してまいります。